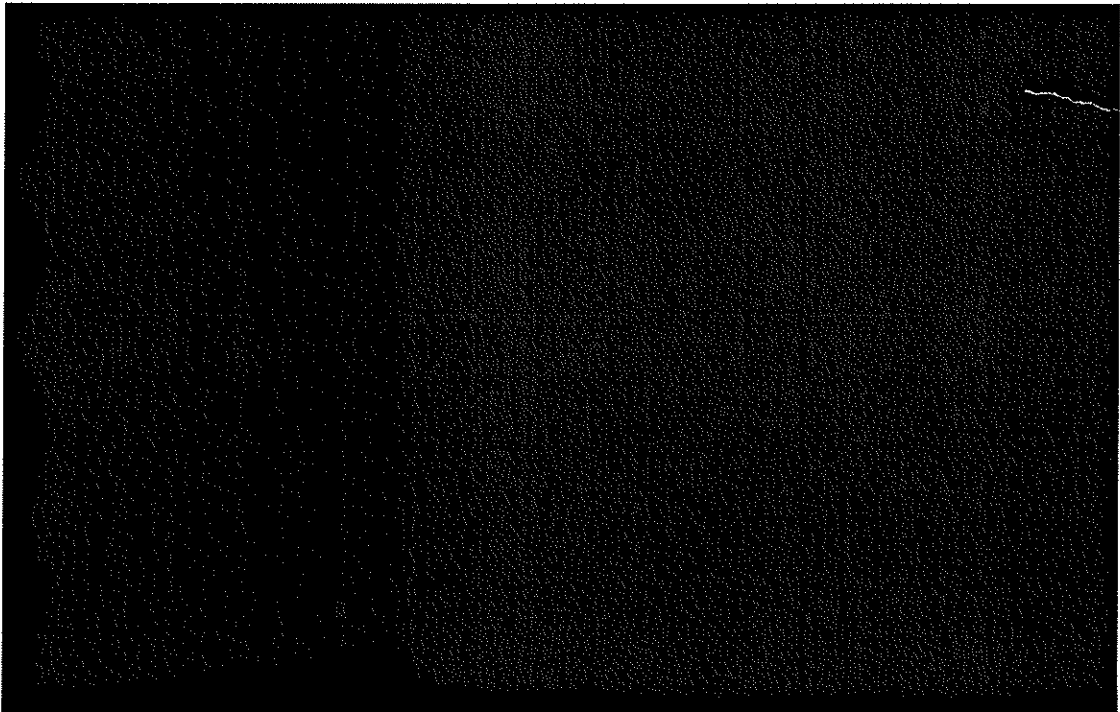


沖縄県立芸術大学大学院（修士課程）造形芸術研究科 平成 30 年度
比較芸術学専攻 筆答試験 I（英語）

次の英文を日本語に翻訳しなさい。



(出典：John Berger , *Ways of Seeing*, British Broadcasting Corporation and Penguin Books, 1985, p.10)

【注】

conjure up : 想起する。思い起こす。

outlast : ～より長く続く。～より持続する。

testimony : 証言。証明。

沖縄県立芸術大学 造形芸術研究科 比較芸術学専攻

平成30年度入学者選抜試験問題（9月試験）

美学・芸術学

問1、問2の両方を解答すること

問 1

次の三つの語のなかから一つを選択し、概念史を踏まえて論述せよ。(解答用紙の第一行目に番号と語を明記せよ。)

- 1 感情移入
- 2 無関心性
- 3 優美

問 2

次の三つの語のなかから一つを選択し、用語の文脈をふまえて、自由に論述せよ。(解答用紙の第一行目に番号と語を明記せよ。)

- 1 アフォーダンス
- 2 ^{フラットベッド} 平台型絵画面
- 3 モダニズム建築の思想

沖縄県立芸術大学大学院（修士課程）造形芸術研究科
平成30年度（9月試験） 比較芸術学専攻 筆答試験II（専門科目）美術史

次の問いから5題を選び、答えなさい。（選択した問いの番号も記すこと）

- 1) パノフスキーが述べる美術作品の解釈の三段階について、簡単に説明しなさい。
- 2) ギリシャの美術様式の発展について説明しなさい。
- 3) アーツ・アンド・クラフツ運動について述べなさい。
- 4) フォービズムについて述べなさい。
- 5) カタコンベの時代の美術について述べなさい。
- 6) 平安時代後期（藤原時代）の浄土教美術について述べなさい。
- 7) 中国の宋時代以降の山水画について述べなさい。
- 8) 運慶について作品を提示しながら述べなさい。
- 9) 日本近世の洋風画について説明しなさい。
- 10) 黒田清輝と白馬会について述べなさい。